

平和憲法を守れ！

9条を守るからこそ 国際社会への貢献



国民の過半数は9条の破壊に反対

参議院選挙の結果、自民党・公明党の与党が非改選議員を含め過半数を超える議席を獲得しました。

しかし、国民世論は憲法の解釈を変えて集団的自衛権を使えるようにすることについて、「反対」が「賛成」を大きく上回りました。9条を破壊しようとする安倍政権の暴走を、力を合わせてストップさせましょう。



集団的自衛権の行使容認に突き進む政府

安倍首相は、集団的自衛権行使を容認するため、憲法解釈を変更しようとしています。歴代の内閣法制局長官は「集団自衛権の行使は、憲法9条違反」と答弁し、それが内閣全体の見解となってきました。そこで安倍首相は、内閣法制局長官に、集団的自衛権行使容認派の小松一郎駐仏大使を任命しました。

しかし、最高裁判事に就任した前内閣法制局長官の山本庸幸氏や阪田雅裕氏など歴代長官も「変更は難しい」と発言しています。

被爆国の原点に返れ

長崎市平和式典で田上市長が平和宣言

長崎市平和式典で田上富久市長は「平和宣言」で、「日本政府に、被爆国としての原点に返ることを求める」と述べ、政府を批判しました。4月の核拡散防止条約（NPT）再検討会議で、「核兵器の非人道性に関する声明」に日本政府が賛成しなかったことについて、「核兵器の使用を状況によっては認める」という姿勢で原点に反する」と糾弾したものです。

集団的自衛権とは...

海外での米国の戦争に巻き込まれる！？

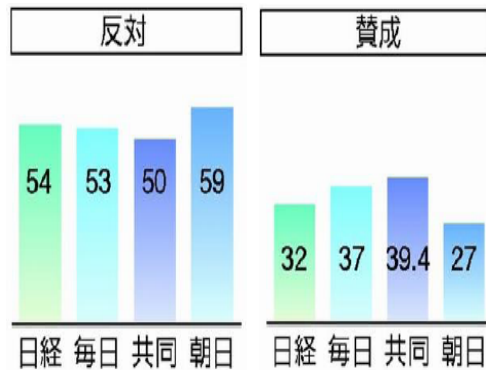
集団的自衛権とは、自国が攻撃されたわけでもないのに、他国の起こす戦争への参加を合理化するものです。日本の「防衛」とは無関係で、アメリカの海外での武力行使への参戦につながります。

憲法改悪ノーの声を
憲法9条を守り生かす
署名にご協力ください

憲法9条は、世界に甚大な被害を与えた侵略戦争の反省を踏まえ、日本が二度と侵略国とならず、世界平和のための先駆的役割を果たすという世界への約束です。これを投げ捨てることは、日本への国際的信頼のはかり知れない失墜となります。



集団的自衛権の行使について





京都に米軍基地

丹後に米軍レーダー基地 軍人ら160人体制

米軍基地が予定されている経ヶ岬周辺、国定公園にも指定されている景勝地。



府民の安全は守れない 頭ごなしの押し付け

日米両政府は2月26日、ミサイルを追尾する米軍の高性能レーダー「Xバンドレーダー」を、京丹後市の航空自衛隊経ヶ岬分屯基地に追加配備すると突然発表しました。

そもそも、このような重大な事項を、地元住民の納得もなく頭ごなしに決定し、押し付けることは許されるものではありません。

アメリカの防衛が目的、 府民は犠牲に

しかもXバンドレーダーは、日本の防衛のためではなく、米国土等の防衛を目的としたもので、海外紛争に巻き込まれる危険、攻撃目標となる危険性が高くなります。Xバンドレーダーの京丹後市への配備は、平和を脅かし、府民を戦争の危機に巻き込み、いのちと安全を脅かすものです。

米兵犯罪に府民が巻き込まれる

米軍基地は、住民の暮らしと営業、安全にも重大な影響を及ぼすことは、沖縄をはじめとする全国の米軍基地や、Xバンドレーダーがすでに配備されている青森県でも様々な問題が発生していることから予測できます。日米地位協定に守られた米兵・米軍属は、犯罪を起こしても、警察が調査・逮捕できません。

さらに、Xバンドレーダーが強力な電磁波を出すことから、青森県の車力基地では、半径6キロ、高度6キロを立ち入り禁止区域としているのです。経ヶ岬の近くには集落もあります。

米軍基地受け入れは 安地域振興に逆行

長引く不況の下で、丹後の地域経済は深刻なものがありません。米軍基地受け入れが、打開策になるとは思えません。丹後を訪れる全国の人々は、豊かな自然と安全で豊富な食糧、温かい人々との触れ合いを楽しみにされています。

米軍基地は、丹後の地域振興はもとより、京都全体のまちづくりの逆行するものです。

レーダー基地で幾多の犯罪

06年に、京丹後と同じ米軍Xバンドレーダーが配備された青森県車力基地では、開設わずか1年間に軍属7人が強制的に本国に帰国させられている。宿舎内での暴力や飲酒が原因。その後も近くの女性宅への不法侵入や酒気帯び運転など逮捕事件が相次ぎ、09年には自損死亡事故を起こし、地元青森では大きな社会問題となった。



京丹後に配備される物と同型とされるXバンドレーダー